

# 奈良県の労働市場の動き（平成30年11月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.44倍で、前月より0.06ポイント低下しました。
- 全国は1.63倍で、奈良県は0.19ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.62倍で、奈良県は0.18ポイント下回りました。
- 有効求人数（季節調整値）は、24,415人、前月より2.3%減少しました。  
前年同月比では、43か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、16,935人、前月より1.5%の増加となりました。  
前年同月比では、89か月連続の減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は2.08倍でした。  
前月より0.11ポイント下回りました。
- 新規求人数（季節調整値）は、8,514人、前月より4.8%の減少となりました。  
前年同月比で、2か月ぶりの減少となりました。

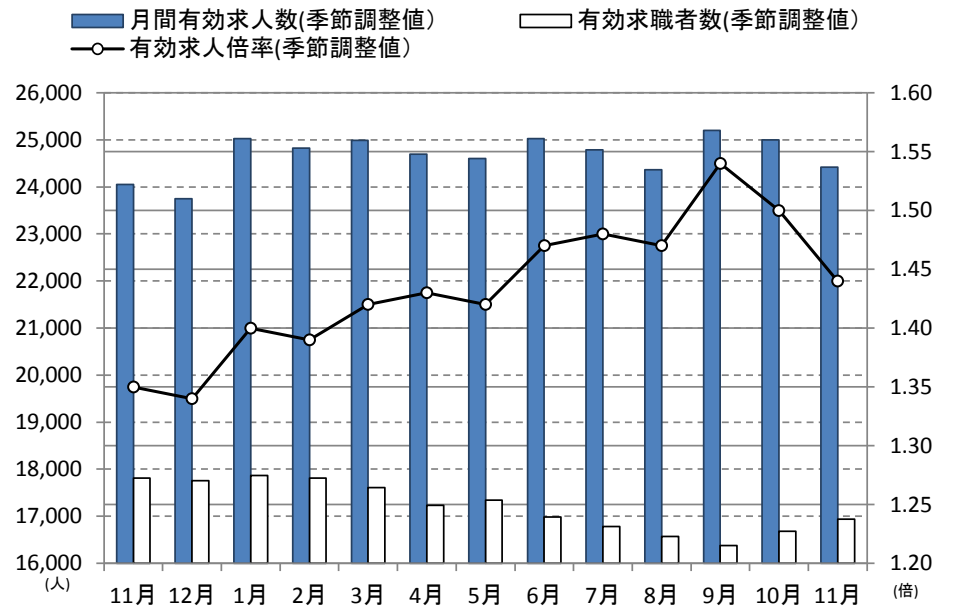
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「サービス業（他に分類されないもの）」において増加し、「建設業」、「製造業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療福祉」で減少しました。

建設業（前年同月比11.6%減）、  
製造業（同3.2%減）、  
運輸業、郵便業（同61.1%増）、  
卸売業、小売業（同24.7%増）、  
宿泊業、飲食サービス業（同6.3%減）、  
医療、福祉（同7.5%減）、  
サービス業（他に分類されないもの）（同9.1%増）

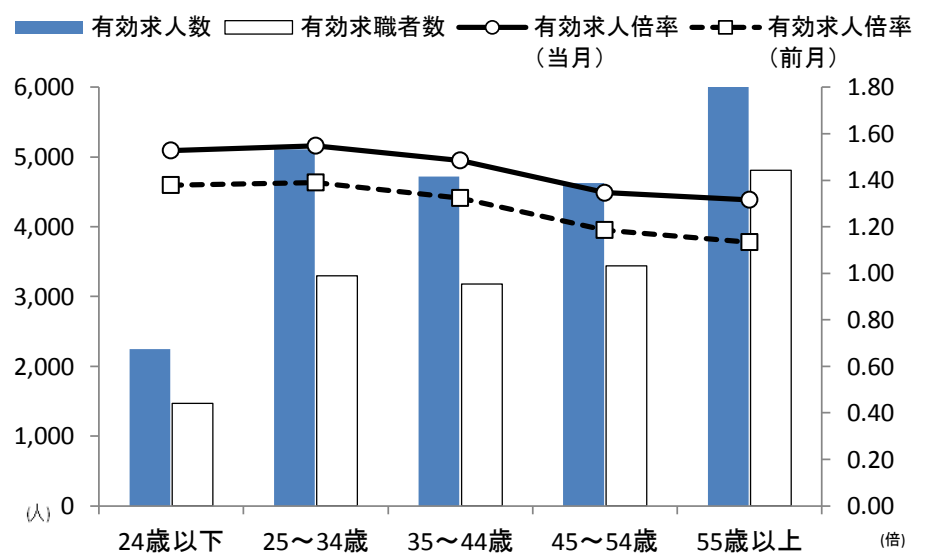
- 新規求人数（原数値）のうちパート求人は4,360人でした。  
パート求人の比率は49.3%でした。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,096人で前月より0.3%の増加となりました。
- 雇用保険受給資格決定件数は921件でした。  
前年同月比で4.2%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は3,737人でした。  
前年同月比で7.8%の減少となりました。

（注） 求人倍率（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、平成29年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

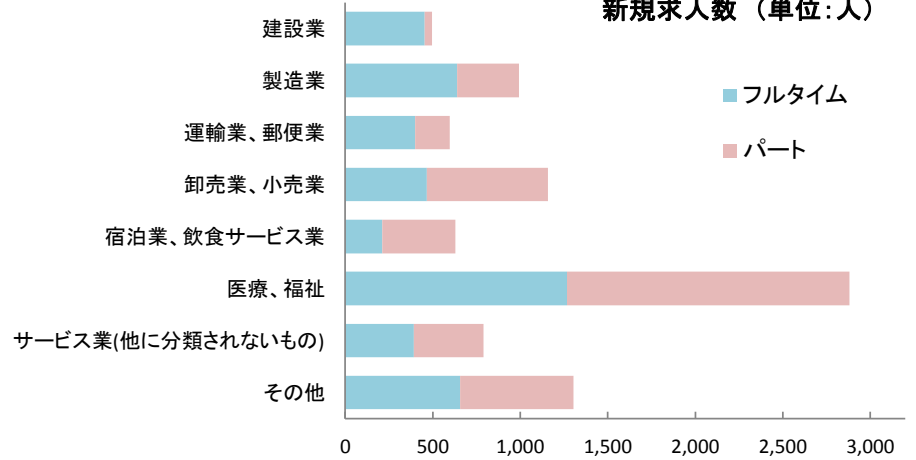
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人数（単位：人）



新規求人の産業別割合

